

蕨の図書館

二十世界横丁

プロジェクトなづき公演

会場 アトリエ第Q藝術

流態城市

2019年5月25日(土)・26日(日)

25日(土) 17:30開演 18:00開演
26日(日) 14:00開演 14:30開演

台本・演出

川津 望 月読 遼

舞台インスピレーション

今井 英泉

出演(演劇ユニット)

今井 聖矢 上野 聖哉

貝ヶ石 奈央 川津 望

ゴレム 佐藤 月読 遼 神枝

町田 孤映子 山田 零

関丁 方波 見智子

山崎 慎一郎 大倉 香織

早川 誠司 演劇ユニット

神枝

料金
前売り 3000円
当日 3500円

液晶線

流態城市

2011年、或る声から伝えられた内容は男を強く突き動かした。

「ちょっとそこまで。そう、ちょっとそこまでなのさ。それから8年がたった」

あの日、行方不明になったともだちを探す旅に出た。液晶線という電車に乗ってどこかに向かう。死者の里か生者の国か。そこに着くためには藪の図書館でたましいを借りてゆかないといけない。

一方、魔都・流態城市。破滅的な結論を導き出してしまった男、失踪者たちの行方。藪の図書館の司書の正体、そして海の驕りと名指されるものがうごめく。

「昨夜、ひとりぼっちの幽霊をここで見たよ」

「覆われた懐かしい場所を目指すのではなく、あなたの中に隠れている移調されたわたしを聴け」

それぞれのことは、それぞれの身体、それぞれの音が邂逅する場、プロジェクトなづき。

プロジェクトなづきについて



作曲家、演奏家、役者、舞踏家、ダンサー、詩人、美術家、パフォーマー、デザイナー等が関わり、公演をかたちづくる。

その公演の脚本を担当するものが、さまざまな習作公演と脚本の関係を思考し、本公演でアウトプットする。

プロジェクトなづきのコンセプトは「今、ここを更新する。すべての表現を翻訳し、繋げるプラットフォーム」。

プロジェクトなづき WEB サイト <http://nazki.com/>

出演者



今井 歴矢
役者



上野 憲治
パフォーマー



貝ヶ石 奈美
ダンサー



川津 望
パフォーマー・楽師



ゴーレム 佐藤
役者



月詠彦
パフォーマー



仲枝
役者



町田 藻映子
ダンサー



山田 実
役者



園 丁
楽師



方波見 智子
楽師



山崎 慎一郎
楽師



米倉 香織
楽師

プロジェクトなづき公演

流態城市

2019年 5月25日(土)・26日(日)

25日(土) 17:30開場 18:00開演 / 26日(日) 14:00開場 14:30開演

料金：前売り 3,000円 / 当日 3,500円

前売りご予約はこちらまで ▶ projekt.nazki@gmail.com
※ご希望の日時、人数、お名前を記載し、お送りください。

★Facebook、Twitterでも情報発信中!!

© アートスペース kiten.

会場アクセス

アトリエ第Q藝術 〒157-0066 東京都世田谷区成城2-38-16
TEL: 03-6874-7739 (13時-19時) / E-mail: q.art.seijo@gmail.com



小田急線「成城学園前」駅下車、中央口改札より徒歩3分。
(オダクル成城学園前第1駐輪場となり)